

令和7年度 第3回めぐろプレ子ども・若者会議報告書

1 実施概要

日 時：令和7年12月7日（日） 14:00～16:00

開催場所：総合庁舎2階A会議室

参加者：5名

2 タイムテーブル

時刻	内容
14:00～14:15	開会、事前提出のロゴプレゼン、前回までの振り返りなど
14:15～14:55	個人ワーク、発表
14:55～15:05	休憩
15:05～16:00	ロゴの検討
16:00	閉会

3 会議概要

タイムテーブルに沿って、会議の様子を紹介します。

●「未来の目黒をプロデュース!!『めぐろスマイル会議』のロゴを1からつくろう（第2回の続き）

第2回の会議に続き、ロゴの作成に向け、各自持ち寄ったロゴのアイデアやアイデアを形づくる過程で考えたことなどを話し合いました。ロゴに想いを込め、さらに、よりよいロゴにするためにどのようなことをイメージしながら作成したかといった試行錯誤の過程もあわせて共有することができ、参加した皆さんにとって有意義な時間となった様子でした。

【事前提出のロゴプレゼン】

参加者がロゴに込めた想いや意味、また、デザインでこだわったポイントを発表しました。ロゴはさまざまなことを深く考えて練られたものでした。

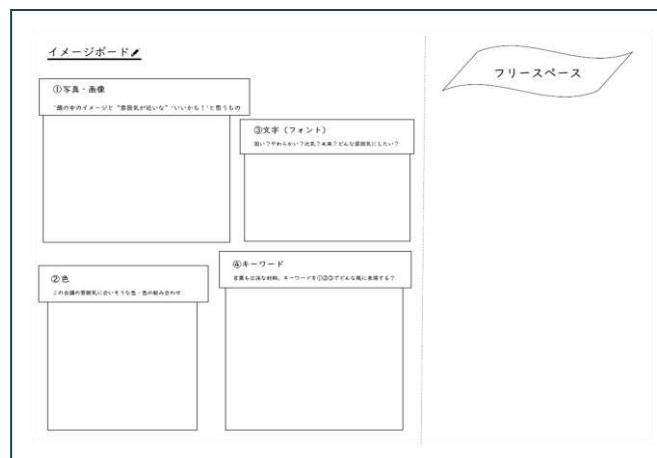
【前回までの振り返り】

前回の会議で説明した、「ロゴデザインに対する心構え」、「ロゴの発想方法」、「ロゴ制作のフロー」を中心に内容を振り返りました。

【個人ワーク、発表】

参加した皆さんそれぞれがイメージしているものを少しでも具現化できるよう、また、事前に考えてきたものをさらに深めていくことができるようイメージボードを用意しました

（画像1参照）。



画像1 イメージボード

【ロゴの検討：みんなでロゴを検討しよう】

検討を進める前に、目的・到達点を確認しました。

目的・到達点は、参加人数のほか、個人ワーク、発表までの状況を踏まえ、今回の会議でロゴを決めるのではなく、ロゴの要素をはじめ、どのような形式で作成していくか検討を深めることとしました。確認後は、参加した皆さんのが主役となって検討を進めました。

検討の中ではロゴの要素として、2つの検討事項(会議感とロゴの枠)について意見を出し合いました。まとめ方では「会議名称を一語一語(文言ごと)にわけて考えてみてはどうか」という提案があり、この提案に基づき、意見・アイデアをまとめました。

〔検討事項①：会議感〕

ロゴに会議感を出すかどうかについて、主な意見は次のとおりで、会議感を出さない方向で話がまとまりました。

- ・会議感が出ると、参加する側からみると重く感じるので、(ロゴを考える中では)文字で表現することは避けた。固くない感じが必要ではないか
- ・ロゴを考えたとき、会議感は減らしたほうがよいと思う
- ・最終的には一人一人がががやけるようにということがポイントと思う

〔検討事項②：ロゴの枠〕

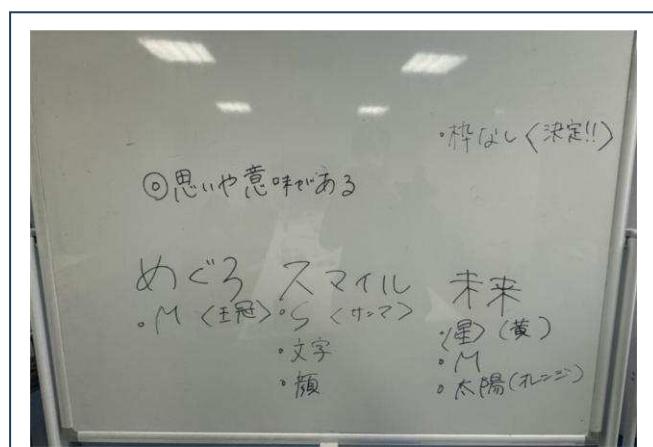
ロゴの枠をつくるかどうかについて、主な意見は次のとおりで、枠をつくりない方向で話がまとまりました。

- ・枠があると目標に向かう統一性を持たせることができるのでないか
- ・枠がないほうが無の状態がとれるではないか
- ・会議の目標にもかかわるが、みんなよくしたいということは同じであるが、その過程内の意見はみんなバラバラと思う。だからこそ、一人一人がががやければよいという感じを持っている

【意見やアイデアをまとめてみる】

今回の会議で話し合った内容を次のとおりまとめました(画像2参照)。

- ・ロゴには想いや意味がある
- ・枠はつくりない
- ・キーワードとなる文言ごとにわけて考えたイメージ“めぐろ”、“スマイル”、“未来”
- ・会議感は出さないので、“会議”は除外



画像2 意見やアイデアをまとめました

【その他】

- ・次回の会議(令和8年2月28日)では模擬会議を実施します。実施を通じ、次年度に向けたイメージづくりの一助とともに、ロゴはロゴの活用方法を含めて、話し合います。

以 上